

## 第23回全国中学校ヨット選手権大会 実施要項（レース公示） Notice of Race

ver.1.0 2025.6.6

|      |                                                                                                                            |                   |         |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|---------|
| 共同主催 | 全国中学校ヨット選手権大会連絡協議会、富山県セーリング連盟                                                                                              |                   |         |
| 共 催  | 北日本新聞社                                                                                                                     |                   |         |
| 公 認  | （公財）日本セーリング連盟（申請中）                                                                                                         |                   |         |
| 後 援  | 富山県、富山県教育委員会、富山県スポーツ協会（申請中）、射水市、射水市教育委員会、（公財）射水市スポーツ協会、射水市ヨット協会、（公財）伏木富山港・海王丸財団（申請中）、射水市中学校体育連盟NPO法人新湊カモンスポーツクラブ、美しい富山湾クラブ |                   |         |
| 協 力  | 富山県立新湊高等学校ヨット部、射水ケーブルネットワーク（株）、新湊漁業協同組合とやま市漁業協同組合                                                                          |                   |         |
| 期 日  | （1）開 会 式                                                                                                                   | 令和7年8月1日（金）       | 16時00分～ |
|      | （2）競 技                                                                                                                     | 令和7年8月2日（土）～3日（日） | 2日間     |
|      | （3）表 彰 式                                                                                                                   | 令和7年8月3日（日）       | 15時00分～ |

### 1. 規則

- 1.1 本大会は、『セーリング競技規則2025-2028（以下RRSという）』に定義された「規則」が適用される。
- 1.2 規則42違反に対し付則Pを適用する。
- 1.3 付則Tを適用する。
- 1.4 本大会のすべての規則を決定するのは次の通りとする。
  - 1.4.1 [SP] は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。これはRRS63.1および付則A5を変更している。標準ペナルティーを課された艇の得点略語はSTPである。
  - 1.4.2 [NP] は、この規則の違反は艇による抗議の根拠にはならないことを意味する。これはRRS60.1(a)を変更している。

### 2. 帆走指示書

帆走指示書は、7月25日までに大会LINEオープンチャットにて事前に入手できる。大会のその他の公式文章も帆走指示書と一緒に公開される。

### 3. コミュニケーション

- 3.1 公式掲示板は大会本部前に設置する。
- 3.2 [DP][NP]競技者は、大会LINEオープンチャットで情報を得ることができる。ただし、大会LINEオープンチャットでの選手・監督・支援者からの投稿は認めない。

- ※1 LINEオープンチャットで使用するプロフィール名は、選手が団体名\_セールNo.、顧問・サポーターが団体名\_氏名とする。（選手例；富山中\_1234、顧問例；富山中\_立山一郎）
- ※2 各団体最低1名はオープンチャットに参加すること。



4.1 選手は、全国中学校ヨット選手権大会連絡協議会に所属する団体の選手、北信越地区及び近畿北陸水域の県に住み、選手居住地の県セーリング連盟の推薦があるものとする。

4.2 年齢は、平成22年4月2日以降に生まれたものに限る。

4.3 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

4.4 引率者は、部活動顧問または在学する学校の校長が承認した者（外部指導者等）とする。

4.5 令和7年度（公財）日本セーリング連盟の会員であること。

4.6 参加選手は1艇につき2人まで登録できるものとし、乗員の変更は陸上においてのみできるものとする。なお、男女混合及び重複登録は認めない。

4.7 レガッタは次の種目が行われる。  
（1）OP級男女個人戦  
（2）ミニシングルハンダー級男女個人戦  
（3）シーホッパー級SR男女個人戦  
（4）学校対抗団体戦

※団体戦は、参加中学校単位で、各種目における個人成績にもとづき集計した結果（後述第10項参照）によって中学校単位で競う。

4.8 参加資格がある艇は、オンラインエントリーフォームの入力及び所定の申込書に必要な事項を記入し、「学校エントリーフォーム」にアップロードすることの両方を実施することにより完了できる。申込書のExcelファイルは各自でダウンロードすること。

※申込の締め切りは7月2日（水）までとする。

※「学校エントリーフォーム」は1校につき1エントリー、「選手エントリーフォーム」は1艇につき1エントリーとする。（QRコードを参照）

5.1.5 大会期間以外の選手艇および支援艇のハーバー使用料金は各自負担とする。

## 6. 日程

### 6.1 レース日程

|         |       |                                                                                             |
|---------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8月1日（金） | 10：00 | 受 付 〔オーナーズルーム2階〕                                                                            |
|         | 12：00 | 合同練習会                                                                                       |
|         | 17：00 | 開会式 〔クロスベイ新湊〕                                                                               |
|         | 17：15 | 競技運営委員会（監督・主将会議） 〔クロスベイ新湊〕                                                                  |
|         | 18：00 | 選手交流会 〔クロスベイ新湊〕                                                                             |
| 8月2日（土） | 8：50  | ブリーフィング 〔オーナーズルーム正面芝生広場〕                                                                    |
|         | 9：55  | シーホッパー級SR第Ⅰレース 予告信号                                                                         |
|         | 10：02 | ミニシングルハンダー級第Ⅰレース予告信号                                                                        |
|         | 10：09 | OP級第Ⅰレース 予告信号                                                                               |
|         |       | 引き続きレースを行う<br>※ 引き続きレースを実施する場合、艇に注意を喚起するために、予告信号の少なくとも5分以前に、スタート信号艇に音響信号1声とともに「オレンジ旗」を掲揚する。 |
| 8月3日（日） | 8：20  | ブリーフィング 〔オーナーズルーム正面芝生広場〕                                                                    |
|         | 9：25  | シーホッパー級SR その日最初の予告信号                                                                        |
|         | 9：32  | ミニシングルハンダー級第Ⅰレース その日最初の予告信号                                                                 |
|         | 9：39  | OP級 その日最初の予告信号                                                                              |
|         |       | 引き続きレースを行う                                                                                  |
|         | 15：00 | 表彰式 〔マリーナ〕                                                                                  |

6.2 レース数は5レースとする。

6.3 1日4レースまでは行われる。各日のレース数はレース委員会の裁量によるものとする。

6.4 最終日の予告信号は12：00より後には発しない。

## 7. [NP] [DP] 装備検査

- 7.1 本大会では、長さ8 m、太さ6 mm以上のバウライン（OP級は長さ8 m、太さ5 mm以上）、パドル、センターボードおよびマスト流出防止ロープを確認するために、いつでも検査されることがある。
- 7.2 レース委員会が必要と判断した場合には、各クラスルールに則り詳細な計測を実施することができるものとし、その場合、各参加者は、レース委員会の指示に従わなければならない。
- 7.3 ミニホッパー級のセールについては、ミニホッパー級の競技規則に基づいたヤマハ純正のセール以外での出場も認める。（ただし、そのセールが純正セールとほぼ同規格であると認められる場合に限られる。）

## 8. 開催地

8.1 レガッタ・ハーバーは、海竜マリンパーク（富山県新湊マリーナ）である。（添付Ⅰ）

8.2 レース・エリアの場所は、添付Ⅰに示す。

## 9. コース

帆走するコースは、ソーセージコース、トライアングルコースのいずれかとする。詳細は帆走指示書に記載する。

## 10. 得点方法

- 10.1 大会成立には1レースを完了することが必要である。
- 10.2 個人戦はRRS付則A4の「低得点」方式を適用する。
- 10.3 (a) 4レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズ得点は、レース得点の合計とする。  
(b) 4レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- 10.4 団体戦の得点方法は、以下のとおりとする。
  - (a) 団体参加得点
    - ・ 5名以上参加したチームに10点を与える。
    - ・ 各クラスに参加したチームには5点を与える。（全クラスエントリーで15点）
  - (b) 競技得点
    - ・ 各クラス上位8名（男女別なく、総合成績）に以下に記す得点を与える。  
1位；10点、2位；8点、3位；6点、4位；5点、…7位；2点、8位；1点  
※ただし、エントリー数に応じて変更する可能性がある。
  - (c) 得点集計方法
    - ・ 中学校ごとに、団体参加得点と各クラス競技得点のうち各団体の最上位者の競技得点総和で団体戦の得点を計算する。
  - (d) 団体戦のタイ解消法
    - ・ 得点の総和がタイになった場合は、参加得点の多い方を上位とする。また、それでもタイが解けない場合は、各クラスの総合順位の上位数の多いチームを上位とする。
  - (e) その他
    - ・ 団体戦の表彰は、学校単位とする。
    - ・ 団体戦は各クラスそれぞれ総合成績を基本とする。したがって男女分けはしない。

## 11. [NP] [DP] 支援者および支援艇

- 11.1 支援艇とは、大会運営艇以外で、飲食物の授受のみできるボートあるいはヨットを指し、法律および、大会支援艇規則を遵守する必要がある。
- 11.2 支援艇を持ち込む学校は、参加申込書に必要事項を記入する。
- 11.3 支援艇はレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。
  - (a) 常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への侵入を認める。
  - (b) 支援艇は、ヨットモーターボート保険（対人対物賠償責任保険および搭乗者傷害保険）に加入していること。

## 12. 停泊

艇は、ハーバーの指示された場所に保管しなければならない。

## 13. リスク・ステートメント

規則3には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。」とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

## Ⅰ 4. 大会中止の条件

- 14.1 以下の場合、大会を延期または中止（1日または全日）する場合がある。
- (a) 天災により会場地の使用が不能となった場合。
  - (b) 感染症等の拡大が大いに懸念され、緊急事態宣言が発令された場合。
  - (c) 熱中症特別警戒アラートが発令された場合。
- 14.2 公示15.1の理由により大会が延期または中止となった場合、参加料より必要経費を差し引いた金額を返金する。

## Ⅰ 5. 賞

- 15.1 各クラス男女個人戦の優勝者には大会主催者ならびに北日本新聞社から優勝杯並びに賞状を授与する。
- 15.2 各クラス男女個人戦の男女各5位までの入賞者には大会主催者から賞状を授与する。
- 15.3 団体戦優勝校には大会主催者ならびに北日本新聞社から優勝杯並びに賞状を授与する。
- 15.4 団体戦の5位までの入賞校には大会主催者から賞状を授与する。

## Ⅰ 6. 保険

各参加艇は、インシデント毎に最低1億円を保証するか、または同等の、有効な第三者賠償責任保険に加入していることを推奨する。 参考；<https://www.jsaf.or.jp/hp/membership/member-insure>

## Ⅰ 7. 肖像権

- 17.1 選手は、本大会に参加申し込みすることにより、「個人名」、「所属チーム」、「セール番号」、「性別」、「学年」、「写真」が大会パンフレット等に掲載されることに同意する。参加申し込みにあたり提出された個人情報、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。
- 17.2 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

## Ⅰ 8. 問合せ先

第23回全国中学校ヨット選手権大会実行委員会 事務局 島田<sup>しまだ</sup> 紘<sup>ひろ</sup>希<sup>き</sup>  
E-mail : [shimada-hiroki@imizu.ed.jp](mailto:shimada-hiroki@imizu.ed.jp)

## 以下はレース公示に含まれない その他の情報

- (1) 競技中の疾病傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 参加者は健康保険証（コピーは不可）を持参すること。
- (3) 艇は原則として自艇又は自己の責任によって用意したものとする。
- (4) 艇の搬入及び搬出は次の期間とする。

搬 入 7月31日（木）8：30より

搬 出 8月3日（日）17：00まで

※7月30日（水）以前および8月4日（月）以降については保管料・施設使用料が必要となる。

- (5) 大会前の練習については、主催者において一切の責任を負わない。
- (6) 炎天下の大会なので、テントを持参し大会参加者はそれぞれ帽子や水分補給を忘れないこと。
- (7) 宿泊・弁当・選手交流会について

・宿泊・弁当・選手交流会は近畿日本ツーリスト株式会社富山支店が幹旋する。

幹旋宿舍；第一イン新湊

近畿日本ツーリスト株式会社 富山支店  
〒930-0029 富山県富山市本町 3-25 富山本町ビル 5 階  
T E L : 076-433-8855 F A X : 076-433-2497  
担 当：川原/横地 手 配：田中  
営業時間：10：00～17：00 （月～金／土日祝日休業）

宿泊要綱



旅行条件書



※宿泊・弁当・選手交流会の費用は実行委員会には振り込まず、直接「近畿日本ツーリスト株式会社 富山支店」に振り込むこと。

- ・各日とも海上で昼食をとる場合があるので、各自で用意すること。
- ・競技会場と宿舍間の交通手段は各自で手配すること。

## 【全国大会に参加した場合に守るべき条件】

- ・大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- ・全国大会参加に際しては、原則として責任ある当該校校長又は教員ないしこれに準じる者（学校が認めた外部指導者等）が生徒を引率すること。
- ・また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

